



第74回国民体育大会冬季大会

北国の雪と氷に刻む夢

イランカラテくしろさっぽろ国体

スケート競技会・アイスホッケー競技会 <<北海道釧路市開催>>



第74回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H31.1.31 Vol.1

南国 FUKUOKA の熱き冬の闘い始まる！

阿寒連山の壮大な原生林に囲まれた釧路市において、スケート・アイスホッケー競技開始式が行われた。

開始式の御挨拶の中で、スポーツ庁齋藤スポーツ総括官や日本アイスホッケー連盟足立副会長は、くしくも同じようなメッセージを述べられた。それは、「国体が将来の国際級のアスリートが輩出される大会となってほしい」という願いである。本県冬季選手団にも将来有望なアスリートがいる。この釧路での国体を通過点として、世界へと羽ばたいてほしい。



【開始式の様子】

アイスホッケー成年男子 群馬県に惜敗！

強豪群馬県に0-4で敗れた本県であったが、試合終了後、原田監督へ話を聞いた。「強豪の群馬県との対戦だった。チームとしてのまとまりは悪くなかったし、怪我人が多い中でよくやってくれた。エースの矢野倫太郎選手（中央大）がケガで思うようにプレー出来なかったのが悔やまれる。来年はふるさと選手を含め、早い時期から強化を進め、更なるレベルアップを図りたい。」とコメントした。



【試合の様子】

フィギュアスケート

少年女子・少年男子に注目！

少年男女のショートプログラムが行われた。女子では、全国高等学校スケート選手権大会において11位に入賞した竹野選手（沖学園高校）がミスがあったものの、13位につけた。調子を上げてきた藤選手（福岡海星女子学院高校）は7位につけた。男子は、古家選手（九州国際大学付属高校）が14位、松岡選手（沖学園隆徳館中学校）が17位につけている。



【古家選手の演技】



【松岡選手の演技】

県庁1階ロビーに国体情報を掲示！

県庁1階ロビーには、冬季国体における本県選手団の名簿や活躍の状況等をお知らせする掲示が行われている。「スポーツ立県福岡」を目指している本県にとって、国民体育大会での本県選手団の活躍は県民に元気を与えることができると信じている。



HP「ふくおかスポネット」でもニュースレターを配信しております。ぜひご覧ください。

作成者：福岡県選手強化推進実行委員会事務局〔福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課〕

TEL：092-643-3924

